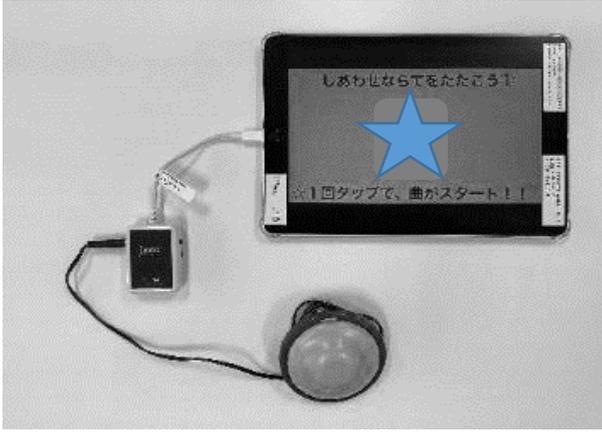


	自作教材・教具名	使用場面等
No.	「自分の好きな音楽を流そう」	自立活動
ねらい	・ 本児の好きな活動（音楽を聴く）を取り入れることで、腕を伸ばす動きを引き出す。	
教材の概要		
<p><材料></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ タブレット端末 ・ アプリ「key note」 ・ hook+ ・ スイッチ（児童生徒の実態に応じた形状） 		
<p><作り方></p> <p>スライドの作り方</p> <ol style="list-style-type: none"> ①アプリ「key note」を使用し、音声のないスライド ㉠ を作成する。（例：写真のタブレット端末の画面） ②スライド ㉢ を作成し、「オーディオを録音」で児童生徒の好きな音楽を録音する。 ③必要に応じた音楽の長さに編集する。 ④録音した音声にアニメーションをつけて、「オーディオの開始をトランジションの後」に設定し、スライド ㉠ からスライド ㉢ に切り替わったタイミングで音楽が流れるようにする。 ⑤音声のないスライド ㉠ と音声の入ったスライド ㉢ を組み合わせ、必要回数分複製する。 <p><使い方></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ タブレット端末、hook+、スイッチをそれぞれ接続する。 ・ タブレット端末の「設定」→「アクセシビリティ」→「スイッチコントロール」をオフにする。 ・ スイッチやタブレット端末を、使用場面に応じた位置に設置する。 ・ 児童生徒にスイッチを押すよう促し、音楽に合わせて一緒に歌ったり、車椅子を押したりする。 ・ 音楽が止まったことを伝えて、もう一度スイッチを押すよう促す。 		
工夫点・ おすすめ ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ スイッチとタブレット端末を接続することで、児童生徒の動きにより活動を進めることができる。 ・ タブレット端末、hook+、スイッチの接続のみで、教員が準備や操作をしやすい。 ・ 曲の長さの編集が容易にできるので、児童生徒の実態に応じた曲の長さに編集することで興味を持続できるようになる。 	
参考文献・ Web		